

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	23004
課題名	胸腺上皮性腫瘍に対する放射線治療
研究期間	西暦 2023 年 5 月 1 日 (実施許可日) ～ 2027 年 12 月 31 日
研究の対象	2014 年 1 月から 2023 年 2 月までに胸腺腫、胸腺癌で胸部に放射線治療を受けた方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報 (詳細：年令、性別、病理、放射線治療記録、治療歴、画像所見。最終転帰等) <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織 (対象臓器等名：) <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他 ()
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	<p>胸腺腫、胸腺癌は希少癌といわれ、症例が少ない腫瘍です。放射線治療の効果が期待できるため、根治照射 (治癒させる治療) や緩和照射 (症状を和らげる) など様々な目的で治療が行われています。</p> <p>今回は当院での治療症例から、効果 (根治照射、緩和照射) や副作用 (放射線障害、急性期と晩期) を検討していく予定です。</p>
研究の方法	<p>胸腺腫、胸腺癌で胸部に放射線治療を受けた方が対象です。</p> <p>根治照射 (手術後の照射も含む) の場合は効果や再発の有無、予後、緩和照射の場合は症状緩和の効果や、症状悪化までの期間、また合併症の頻度について検討します。</p> <p>診療録や放射線治療記録も用いますので、対象患者さんの負担や治療方針の変更はありません。</p>
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1-1 旭川医科大学放射線医学講座 tel 0166-68-2572</p> <p>研究責任者： 中島 香織</p>